

第3回もとみやロードレース大会

931人のランナーが駆け抜けました!



招待選手の
橋本康子さんに
インタビュー!

■今日の大会の印象は?
雲が出ていいコンディションだったと思います。3回目ということで、年々参加者が増えて大会が発展し、有名な大会になってほしいです。

■選手の皆さんにひとこと
私も初めから速かったわけではないので、毎年チャレンジしてレースを楽しんでもらいたいです。

市勢映像 撮影スタート

先月号でもお知らせいたしましたでしたが、市では移り変わる街並みや人々の様子を記録するため、市勢映像の制作を進めています。第1回目の撮影は、6月28日に開催された「もとみやロードレース大会」から開始されました。

市勢映像制作企画委員会において検討されたシナリオに基づき、今後、季節を追いながら来年5月ごろまで順次撮影を行っていく予定です。



皆さんも、映像に 登場するかもしれません

市では今後、多くの方が集まる様々な行事やイベントを撮影していくことになります。

行事やイベントに参加されている皆さんは、映像に映ることもありますので、ご理解いただきますようお願いいたします。

なお、撮影の際は本宮市の腕章をつけ、市で撮影していることが分かるようにいたします。



▲ロードレース大会での撮影の様子

第3回もとみやロードレース大会は、6月28日に、楽天イーグルスグリーンパーク本宮をスタートゴールとする、周辺の道路を走る特設コースで開催されました。大会には、市内・県内はもちろん県外からも多数の参加者があり、931人のランナーが初夏のもとみや路を駆け抜けました。参加者は年々増えており、遠方では佐賀県からの参加もありました。

参加者の一人は、「福島市から参加しました。いい雰囲気の大会だと思えます。5キロメートルに初めてチャレンジして、自信ができました。来年も参加したいです」と話していました。レース後には、参加者に本宮市特産のどろろラーメンが振る舞われ、おいしいと好評でした。また、招待選手の橋本康子さん(2007年世界陸上女子マラソン出場)も参加し、子どもたちに伴走するなどして大会を盛り上げました。

競技結果

～各部門の1位および3位以内入賞の市内の方を紹介します～

- 10km**
 - 第1部 一般男子18歳以上39歳以下
 - 1位 田村 一平 (須賀川市)
 - 第2部 一般男子40歳代
 - 1位 安藤 和徳 (福島市)
 - 第3部 一般男子50歳以上
 - 1位 清野 岳彦 (宮城県)
 - 第4部 一般女子18歳以上39歳以下
 - 1位 佐藤 奈美 (宮城県)
 - 第5部 一般女子40歳以上
 - 1位 坂本 和子 (玉川村)
 - 第6部 高校生男子 参加選手なし
- 5km**
 - 第7部 一般男子50歳代
 - 1位 平岩 秀夫 (須賀川市)
 - 第8部 一般男子60歳以上
 - 1位 藤田 健司 (福島市)
 - 第9部 一般女子18歳以上39歳以下
 - 1位 岩谷 樹理 (須賀川市)
 - 第10部 一般女子40歳以上
 - 1位 多田 恵子 (東京都)
 - 第11部 中学生男子
 - 1位 菅野 涼 (二本松市)
 - 3位 吉田 薫 (白沢中陸上部)
- 3km**
 - 第12部 一般女子50歳以上
 - 1位 佐々木美恵子 (郡山市)
 - 3位 佐藤美弥子 (白沢ランナース)
 - 第13部 中学生女子
 - 1位 長井 彩香 (本宮二中)
 - 2位 細矢 春佳 (本宮二中)
- 2km**
 - 第14部 小学6年生男子
 - 1位 岸田 章宏 (田村市)
 - 第15部 小学6年生女子
 - 1位 榊原 遥 (宮城県)
 - 第16部 小学5年生男子
 - 1位 長谷川洸貴 (東京都)
 - 2位 野内 秀晃 (五百川小)
 - 第17部 小学5年生女子
 - 1位 岩井 海音 (三春町)
 - 3位 長井 結香 (五百川小)
 - 第18部 小学4年生男子
 - 1位 戸村 悠人 (宮城県)
 - 第19部 小学4年生女子
 - 1位 福元 唯美 (茨城県)
 - 第20部 小学3年生男子
 - 1位 下山 静樹 (栃木県)
 - 第21部 小学3年生女子
 - 1位 澤田 優花 (新潟県)
 - 3位 渡邊 花音 (本宮まゆみ小)
 - 第22部 小学2年生男子
 - 1位 廣野 諒 (福島市)
 - 第23部 小学2年生女子
 - 1位 古澤あおい (栃木県)
- 1km**
 - 第24部 父と子 (小学1年生以下男女)
 - 1位 東條 剛 (宮城県)
 - 2位 東條 有李 (宮城県)
 - 矢作 英樹 (本宮ハンドスポ少)
 - 矢作 宙 (本宮ハンドスポ少)
 - 第25部 母と子 (小学1年生以下男女)
 - 1位 長尾美恵子 (郡山市)
 - 長尾 優夏 (郡山市)

シリーズ

「未来に輝くまちづくり」(13)

本宮市長 佐藤嘉重



「いま」しか残せない貴重なものであり、私たちに未来に引き継いでいく責務があります。

私たちが取り巻く社会経済情勢は、昨今の世界的な経済危機に代表されるように、100年に1度と言われるほどの歴史的な転換期を迎えています。合併から3年目を迎えた本宮市も、第1次総合計画に基づく新しいまちづくりが進行していく中で、市内の様子は大きく変化していくことが予想されます。特に、ハード面におきましては、阿武隈川左岸築堤事業が今年度からスタートし、今後10年程度の期間の中で整備が進められます。また、本宮駅東口広場やドリームライン整備、菅田橋・名郷橋の架け替えなど、各種事業を計画的に推進しています。

このように様変わりしてゆく市内や人々の様子は、

「未来」を映像で表現したいと考えています。完成予定は、来年9月末となっておりますので、どうぞ楽しみにお待ちください。